

環境調査結果のお知らせ

平成30年5月22日11時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は21.1~22.0℃で、前回調査時(H30.4.18)と比較して全層で3.4~3.8℃上昇していました。

塩分は18.3~31.1で、前回調査時と比較して全層で0.9~5.2低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は5.4~6.8mg/lで、前回調査時と比較して全層で0.8~1.9mg/l減少していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.2mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.4.18)	
			差(今回-前回)
0m	21.1	17.7	3.4
1m	22.0	18.2	3.8
2m	21.6	17.9	3.7
B-1	21.3	17.7	3.6

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.4.18)	
			差(今回-前回)
0m	18.3	19.8	▲ 1.5
1m	21.2	26.4	▲ 5.2
2m	28.7	31.2	▲ 2.5
B-1	31.1	32.0	▲ 0.9

表3 溶存酸素量(mg/l)

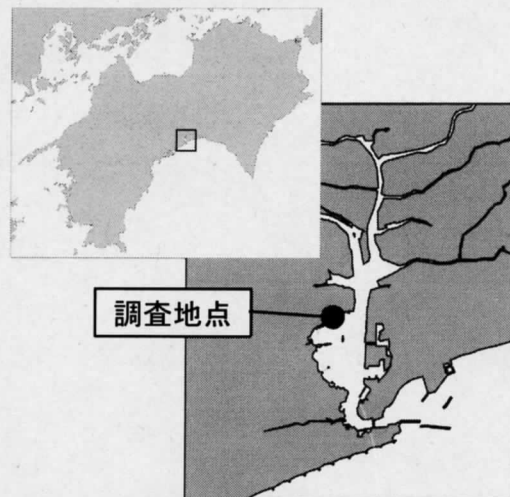
測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.4.18)	
			差(今回-前回)
0m	6.3	8.2	▲ 1.9
1m	6.8	7.6	▲ 0.8
2m	6.1	6.9	▲ 0.8
B-1	5.4	6.9	▲ 1.5

表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.7	3.5
透明度	2.2	2.5

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステイナム	アカシオ・サングイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	0	25,500
1	0	0	0	0	7,800
2	0	0	0	0	1,200



**漁業被害が想定される細胞密度**

・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>